

2010年度

キャリア形成促進助成金を活用した

新入社員研修コース

組込み技術者として必要な情報処理の基礎から
組込み開発の基礎までを体系的に修得可能
助成金により研修費用のすべてが支給されます(裏面参照)

イーソルエンベックスでは、「実践型人材養成システム」ならびに「キャリア形成促進助成金」を活用した、内定者教育から新入社員研修までをトータルでご提供致します。複雑な助成金申請書の作成支援からOJT計画の作成支援までを確かな実績に基づいてご提供いたします。イーソルエンベックスは、2009年度全国で28社、360名以上という業界No.1の助成金活用の新入社員研修を展開中です。

- **研修対象者** 2010年4月入社予定で、開発または技術部門へ配属予定者
- **研修目標** 上長支援の下に作業を遂行できるレベル (ETSSスキルレベル1)
- **研修期間** 内定者教育 2009年10月開始
新入社員研修コース 2010年4月～6月(40日間:320時間)
- **研修内容例** (日程は貴社に合わせて自由に変更できます)



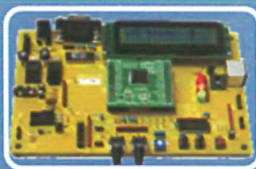
内定者教育 2009年10月～

- ・情報処理の基礎 (始めてみよう組込みシステム講座)
- ・C言語基礎 (初めの一步C言語講座)
- 通信教育&スクーリング



第I部:4月9日～5月1日(16日間)

- ・「コンピュータ基礎」2進法、論理演算、コンピュータハードウェアなど
- ・「ソフトウェア開発基礎」データ構造、アルゴリズム、フローチャート、開発の流れ(V字モデル)など
- ・「C言語基礎」C言語の文法基礎、Printfなど
- ・「C言語実践」構造体、ポインタを使ったプログラミング



第II部:5月11日～5月29日(15日間)

- ・「組込みシステム基礎」マイコンの仕組み(割り込みなど)、ハードウェアの制御の仕方など
- ・「組込みプログラミング」マイコンボードを用いたプログラミング実習(C言語、アセンブラ)など
- ・「リアルタイムOS入門/演習」
リアルタイムOSの役割、システムコールの使い方、タスク管理方法、ドライバの作り方(μITronベース)など
- ・「状態遷移表設計」状態遷移図・表を用いた設計手法など



第III部:6月1日～12日(9日間)

- ・「プロジェクト型演習」
マイコンボードへ組込むソフトウェアの、開発全行程を疑似体験するチーム演習です。
プログラムはC言語で行います。

『実践型人材養成システム』『キャリア形成促進助成金』の活用について

「実践型人材養成システム」ならびに「キャリア形成促進助成金」を活用することにより、新入社員1名あたり約130万円程度(2009年度実績)の助成金の申請が可能です。これらの助成金の申請作業に関しても業界No1助成金活用実績のあるイーソルエンベックスがコンサルティングサービスで対応致します。(2009年度 28社360名以上の助成金活用研修を展開中)

申請条件について

- ✓ 雇用保険適用事業所(の事業主)であること
- ✓ 申請前に職業能力開発推進者を選定し、職業能力開発計画を提出すること
- ✓ 対象者は新たに雇い入れる15歳以上40歳未満の者であること
- ✓ 訓練期間は半年以上、2年以内であること。
- ✓ 訓練時間は年間850時間以上(半年425時間以上)、かつOJTが20~80%を占めること
※イーソルエンベックスのモデルカリキュラムは(Off-JT)は320時間を予定しています。
半年の訓練期間の場合、OJTを105時間以上実施することで条件を満たします。
- ✓ 訓練終了時に客観的かつ公平な方法で職業能力を評価すること

※「訓練」とは、知識と技能を学習するOff-JT(研修)と現場で指導員の下で実習するOJTの両方の組み合わせを指します。

I. 『実践型人材養成システム』について

現場の中核となる実践的な技能を備えた職業人を育成するため、企業が主体となり、「業務に即した学習(Off-JT)と現場における実習(OJT)を組み合わせる行うシステム」で、企業が厚生労働省に申請し、厚生労働大臣が当該企業を認定する制度です。

- ① 「キャリア形成促進助成金」の申請が可能になります。
- ② 求人に対して「認定 実践型人材養成システム」として表示することができ、若者の人材育成に積極的な企業であることをアピールできます。

II. 『キャリア形成促進助成金』について

「実践型人材養成システム」の大臣認可を受けた企業が、新規雇用した者に対して行う訓練(Off-JTとOJT期間・時間)に対して助成金の申請・受給ができます。

【助成金の対象経費】

- <1. Off-JT期間中> ①Off-JTの受講料、②Off-JT期間中の賃金助成
- <2. OJT期間中> ①OJT助成金、②OJT期間中の賃金助成
- <3. 訓練終了時> 訓練の習熟度評価

【申請にあたって】

訓練開始前までに、キャリア形成促進助成金受給資格認定申請を行う必要があります。

<A社の例> 一人当たり、6ヶ月で 約140万円の助成金申請

【助成金例の内訳】

Off-JT期間中の助成金:約60万円(研修経費30万円、賃金約30万円)

OJT助成金: 約30万円 OJT期間中の助成金: 約48万円

習熟度評価の助成金:4,880円

※助成区分「中小企業」、社員平均賃金月額:40万円

訓練期間:6ヶ月(Off-JT2ヶ月320時間+OJT500時間)の例です。

※上記は例であり、賃金、訓練時間、就業規則等により変動します。

【お問い合わせ先】

マイクロコート株式会社

〒814-0001

福岡市早良区百道浜2丁目1番22号
福岡SRPセンタービル

TEL (092)841-5700

FAX (092)841-5701



株式会社イーソル エンベックス
東京都中野区本町1-32-2 ハーモニータワー